

謹賀新年 新年のご挨拶



剣淵町長

佐々木智雄



町民の皆様、新年あけましておめでとございます。

ご家族お揃いで、新春をお迎える皆様に、心からお喜び申し上げます。皆様には、日頃町政の推進に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。心から厚く感謝申し上げます。

昨年の農業は、天候に恵まれて、平年並みの作柄となりました。特に水稲は、夏の好天により作況指数が106と昨年に引き続いて平年作を上回る結果となりました。小麦については、春先の干ばつの影響により平年作を下回る結果となりました。また、秋の収穫期の長雨が、ジ

ヤガイモ、大豆、甜菜等の品質低下を招き、特に、甜菜は、夏から秋にかけての異常高温で夜間の温度が下がらず、褐斑病も発生し、著しい糖度低下を招いたことは大変残念であります。

国政は、3年続いた民主党政権も、昨年11月16日、ついに解散に追い込まれました。国民の政治に対する期待感が一時的に高まった民主党政権でありましたが、政治主導による国政が理想通りに進まず、マネーフレストに掲げた政策も十分な実現ができず、特に、東日本大震災に対する復旧復興の遅れや、沖縄基地移設問題、尖閣・竹島等の領土問題が、外交や防衛にも不安を残す結果となっていました。

新政権に対しては、北海道の農業を守るため、TPP（環太平洋経済協定）不参加、後継者担い手対策、戸別所得補償制度の法制化、地域住民が安心して暮らすことができる景気・雇用対策、少子化対策、年金改革、医療制度改革等、期待するところがあります。

厳しい経済情勢の中、平成24年度剣淵町の事業推進に当たりましては、町民の皆様のご理解とご協力を賜りながら、計画通り進めること

ができました。

実施した主な事業について申し上げます。保育所の統合と環境整備、小学校太陽光発電設備工事、高等学校校舎実習室建替工事、東中央団地公営住宅建替工事、町道東5線・岩野満布2号・西2丁目の道路改良舗装工事、桜岡浄水場整備工事等、生活基盤の整備に取り組んでまいりました。

また、町制施行50周年記念事業として、桜岡公園運動広場周辺に記念植樹を行ったほか、東国原英夫氏の文化講演、札幌交響楽団の演奏会等を開催いたしました。

農業振興では、新規就農等奨励金事業、農業体験モデル事業、農業基盤整備事業の推進、甜菜・馬鈴薯生産振興対策事業、さらに、農業担い手支援センターを設置して、担い手対策の調査研究に取り組みました。商業、観光振興については、映画「じんじん」の製作支援事業をはじめ、観光振興緊急雇用創出事業、プレミアム付き商品券発行支援、住宅新築改修補助事業等に取り組みました。

また、交流事業では、一昨年姉妹都市協定の調印を行ったペルー国パルカマヨ区を昨年6月に公式訪

問いたしました。

福祉事業については、保育所の統合に合わせて子育て支援センターを充実いたしました。子ども手当等の交付事業の見直し、学童保育所管理運営の改善、高齢者福寿寮生活支援体制の充実、予防接種助成事業及びがん健診事業の推進、ノルディックウォーキング等の健康づくり事業の推進を図りました。

特に、映画「じんじん」の製作に当たっては、炊き出しやエキストラで大変多くの町民の皆様にお世話になりました。心から感謝と御礼を申し上げる次第でございます。

平成25年度、国からの地方交付税は、減額が予定されており、町の財政状況は益々厳しくなっております。そうした中において平成25年度予算編成は、第5期総合計画を尊重して、効率的で効果的な行財政に努めると共に、第3次行政改革大綱を策定し、健全財政の堅持に十分留意して編成してまいります。

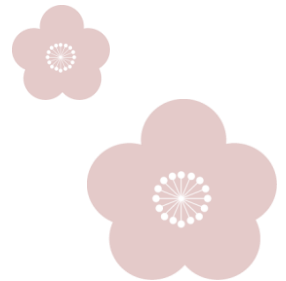
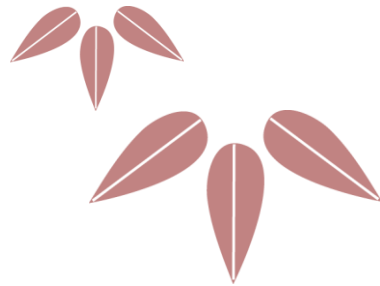
現在予定している主な事業は、農業後継者担い手対策の促進、新規土地基盤整備事業の推進、高等学校寄宿舎増築事業、小学校外壁塗装工事、公営住宅建替工事、戸籍の電算化、廃棄物処分場ストックヤード整備

等を計画しております。町道東5線、岩野満布2号、西2丁目の改良舗装工事は平成25年度で完了いたしました。和寒町と広域で設置した鳥獣駆除シカ焼却処分施設は、今年4月から稼働いたします。

昨年、製作された映画「じんじん」は、剣淵町の地名や施設の名前がそのまま映画に出ています。このことは、剣淵町のPRとして計り知れない効果があります。今年4月からの全国上映となりますが、一人でも多くの皆様に見ていただくために、地方へ出向いてPRに努めてまいりますと思っております。

剣淵町は、屯田兵による開拓が始まってから今年115年目を迎えます。先人の逞しい開拓精神を受け継ぎ、これからも町民の皆様と力を合わせ「安全で安心して暮らせる、豊かなまちづくり」に努めてまいります。

本年も、豊穰の秋を期待して、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



剣淵町議会議長

大河 邦晃



町民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には2013年の輝かしい新春を元気で迎えのことと心からお喜びを申し上げます。

また、日頃より町政の推進に特段のご理解とご協力をいただいておりますことに對しまして、議会を代表して厚く感謝とお礼を申し上げます。第3次行政改革大綱を策定し、健全財政の堅持に十分留意して編成してまいります。

昨年は町制施行50周年の記念すべき年であり、東国原前宮崎県知事の特別記念講演、札幌公響楽団演奏会、記念植樹等が行われたところで

す。いずれも多くの町民の皆様の参加のもと盛会裏に終ることができ

ましたことにもお礼を申し上げる次第です。また5月末から8月にかけて、剣淵の絵本の里を題材とする映画「じんじん」の撮影が行なわれました。剣淵を舞台に映画が製作されることは初めてのことであり、剣淵がどういう風に映って、どんな作品が出来上がるのか心配をしていたところでした。

11月23日に町民の皆様より一足早く見せていただきましたが、笑いあり、涙ありの誠にすばらしい出来映えであり、大きな感動と感銘を受けたところです。大地さんとの縁で、小さな町からこのようなすばらしい映画が誕生したことは、本当に町の宝であり、大変誇らしく感じているところでございます。

製作に関わった多くの皆様、上映の成功を願うご支援とご協力をいただいております。多くの皆様、映画の配給を担当していただく全国の配給会社の皆様の力強いご協力で映画の成功を確信するところでございます。私共町民も佐々木町長を先頭に一致協力して、大地さんが伝えたかった熱い思いと情熱を全国に届けなければならぬと思っております。町民の皆様の深いご理解とご協力を心から願うところでござ

います。

また、6月にはペルー共和国パルカマヨ区との姉妹都市締結を機に町長はじめ6名の訪問団で行ってまいりました。日本とペルー共和国にとって初の姉妹都市を結んだ町として、いたる所で熱烈な歓迎を受けたところです。触れ合った子どもたちの屈託のない笑顔、優しい目をしたお年寄りの顔、人の優しさ、真心に触れた時間でした。これからもペルー共和国と剣淵町のすばらしい交流が続く事を願うところであります。

また、作年の農業を振り返ってみますと、水稲については前年並の豊作と言える年でありました。しかし畑作物にとっては厳しい年であったと思えます。秋小麦は播種時期の天候不順による茎数不足から減収となり、加えて品質も低下しました。大豆も収量では前年を上回ったものの収穫時の長雨により品質の低下を招き価格にも影響を及ぼしたところでした。ビートについては8月、9月の高温により糖度が上がらず平均糖分を大きく下回る結果となりました。食用馬鈴しょを含む野菜類も終始低価格で推移しており畑作農家にとっては苦労のむくわれ

なかつた年でなかつたかと思いません。

また近年は集中豪雨等も再々発生しており、農作物、農地等に大きな被害もでております。行政も農業生産を高めるための基盤づくりのために、経営体育成基盤整備事業、中山間地域総合整備事業、農業水利施設保全合理化事業等をこれからも継続してまいりますので農業者の皆様のご理解を願うところであります。

本町は、多くの人達の弛まぬ努力により、農業を基幹産業とする町として発展をしてきました。

昭和37年1月から町制がスタートして以来、あらゆる分野において社会資本の整備、環境の整備が進み、今日、緑あふれる自然と整備された耕地が調和し、安心して暮らせる豊かな郷土が建設されております。

私たち議会も、この尊い先人の意志を引き継ぎ、恵まれた郷土を礎に、更なる発展を目指していく覚悟でございます。残された任期も後わずかでありますが最後まで町民の皆様のご期待に応えるべく全力を傾ける決意でございますので、より一層のご理解とご協力をお願いするところであります。

本年も豊穡の年であることを願

い、新しく迎えた年が希望に満ちた年でありますよう心からご祈念申し上げます。

